

本審査基準は重要な形質を定める最新の告示を反映
しておりません。

出願等にあたっては、最新の重要な形質をご確認く
ださい。（以下 HP の植物区分ごとの特性表参照。
→[https://www.maff.go.jp/j/shokusan/hinshu/info/
sinsa_kijun_jp.html](https://www.maff.go.jp/j/shokusan/hinshu/info/sinsa_kijun_jp.html)）

なお、それぞれの重要な形質に対する定義等は変更
されておりません。

3. いぐさ属 (*Juncus*) 植物について

いぐさはイグサ科 (*Juncaceae*) のイグサ属 (*Juncus*) の植物で、植物名は「イ」と称するが、作物名は「いぐさ」を使用している。

学名 *Juncus decipiens* NAKAI

いぐさは多年草で茎は円筒状、基部に 6 枚または 7 枚の葉(葉鞘)を有する。花序の着生は仮側性で、集散花序である。花は長さ 2 mm 内外、雄蕊は 3、蒴果は 3 室を有する。種子は卵形または長楕円形、長さ 0.6 mm、幅 0.3 mm 程度で極めて小さい。繁殖は根茎による栄養繁殖である。染色体数は $2n = 40$ と言われているが、なお判然としない。

4. いぐさ種苗特性分類と審査基準(案)及び代表的標準品種

審査基準表の見方について

(1) 形質の記号

※ …… 特性の記述上不可欠と考えられる形質

() …… 「重要な形質」にはないが審査上必要と考えられる形質

(2) 地域区分

地 域 名	代表的な関係研究場所
本 州	広島県立農業試験場い草試験地
	岡山県立農業試験場
	岡山大学農学部
	高知県農事試験場
九 州 沖 縄	熊本県農業試験場八代支場
	福岡県農業総合試験場筑後分場
	佐賀県農業試験場
	大分県蘭業指導所 沖縄県農業試験場名護支場

(3) 階級区分の調べ方

階級区分は地域間や栽培条件によって差異があり、変化することがあるので、地域別に階級区分の目安になる代表的な標準品種を示した。

()を付した形質は「重要な形質」ではないが審査上必要と考えられる形質

* は特性の記述上不可欠と考えられる形質

重要な形質	形 質	定 義	調査方法
草型	1 草型	開花期の茎の開張程度	観察 (図-1)
葉しょう長	2 葉しょう長	収穫期の1株最長茎の最長の葉しょうの長さ（葉身を除く）	測定 単位 cm (図-2)
茎の長さ	3 茎長*	収穫期の1株最長茎の地際から先端までの長さ	測定 単位 cm
茎の太さ	4 茎の太さ*	収穫物の長乾茎の基部から約50cm部位の長径と短径の平均値。 または、同部位を箇別した平均値。	測定 単位 mm
	5 太さの整否	乾茎の太さの変異係数	測定 単位 %
茎の色	6 生茎の色*	開花始期の生茎の色	観察

状態または区分	階級	標準品種	
		本州・四国	九州・沖縄
直立型	3		
中間型	5	さざなみ あさなぎ	岡山3号 あさなぎ
開張型	7		
短 (11.1 ~ 12.0)	3		
中 (13.1 ~ 14.0)	5	あさなぎ	
長 (15.1 ~ 16.0)	7		
かなり短 (12.2 ~ 12.7)	2		大莞3号
短 (12.8 ~ 13.2)	3		
やや短 (13.3 ~ 13.6)	4	あさなぎ	岡山3号
中 (13.7 ~ 13.9)	5		あさなぎ
やや長 (14.0 ~ 14.3)	6	いそなみ	きよなみ
長 (14.4 ~ 14.8)	7	さざなみ	さざなみ
かなり長 (14.9 ~ 15.4)	8		
細 (1.17 ~ 1.26)	3		岡山3号
やや細 (1.27 ~ 1.34)	4	あさなぎ	あさなぎ
中 (1.35 ~ 1.39)	5	岡山3号	きよなみ
やや太 (1.40 ~ 1.47)	6	さざなみ	さざなみ
太 (1.48 ~ 1.57)	7	小松在来	
小 (11.0 未満)	3	あさなぎ	あさなぎ
中 (11.3 ~ 11.6)	5	いそなみ	岡山3号
大 (12.0 以上)	7		
淡緑	3		

重要な形質	形 質	定 義	調査方法
	7 乾茎の色	泥染めした乾茎の色調	観 察
茎の節間長	8 茎の節間長	収穫期の最長茎を含む分けつ系列の先端から3茎目の中心より7茎目の中心までの地下茎の長さ (図-2)	観 察
1株茎数	9 1株有効茎数*	収穫期の 60 cm 以上の茎数	測 定 株当たり本数
1株の長茎数	10 1株の長茎数*	収穫期の 105 cm 以上の茎数	測 定 株当たり本数

状 態 ま た は 区 分	階 級	標 準 品 種	
		本 州・四 国	九 州・沖 縄
やや淡緑	4		あ さ な ぎ
緑	5	あ さ な ぎ	岡 山 3 号
やや濃緑	6	さ ざ な み	さ ざ な み
濃 緑	7		
暗 緑	8		
明	3	あ さ な ぎ	あ さ な ぎ
やや明	4	い そ な み	岡 山 3 号
中	5	岡 山 3 号	さ ざ な み
やや暗	6		
暗	7		
短	3		
やや短	4		
中	5	あ さ な ぎ	
やや長	6	い そ な み	
長	7	さ ざ な み	
少 (72 ~ 79)	3	小 松 在 来	
やや少 (80 ~ 85)	4	さ ざ な み	さ ざ な み
中 (86 ~ 91)	5	い そ な み	い そ な み
やや多 (92 ~ 97)	6	あ さ な ぎ	岡 山 3 号
多 (98 ~ 105)	7		大 菅 3 号
少 (37 ~ 42)	3	小 松 在 来	大 菅 3 号
やや少 (43 ~ 46)	4	さ ざ な み	さ ざ な み
中 (47 ~ 50)	5	あ さ な ぎ	岡 山 3 号
やや多 (51 ~ 54)	6	い そ な み	あ さ な ぎ

重要な形質	形 質	定 義	調査方法
1 メートル 茎 重	11 1 メートル乾茎重*	105 cm以上の長乾茎の基部3 cmを切除した上部1メートルの重量	測 定 100 本当たり 単位 g
長茎重	12 長茎乾重*	105 cm以上の乾茎の重量	測 定 株当たり 単位 g
有効茎乾物重	13 有効乾茎重*	60 cm以上の乾茎の重量	測 定 株当たり 単位 g
長茎の乾物重率	14 長茎乾重率*	長茎乾重 有効乾茎重 × 100	測 定 単位 %
花房の大きさ	15 花房の大きさ	開花～結実期における1株の最長花柄長	測 定

状態または区分	階級	標準品種	
		本州・四国	九州・沖縄
多 (55 ~ 60)	7		
かなり軽 (27.0 ~ 29.9)	2		
軽 (30.0 ~ 32.9)	3		岡山3号
やや軽 (33.0 ~ 34.9)	4		あさなぎ
中 (35.0 ~ 36.9)	5	あさなぎ	さざなみ
やや重 (37.0 ~ 38.9)	6		
重 (39.0 ~ 41.9)	7	さざなみ	
かなり重 (42.0 ~ 44.9)	8	小松在来	
極軽 (17.5 以下)	1		
軽 (18.6 ~ 19.5)	3		大莞3号
中 (20.6 ~ 21.5)	5	あさなぎ	岡山3号
重 (22.6 ~ 23.5)	7	いそなみ	さざなみ
極重 (24.6 以上)	9		
軽 (27.0 ~ 29.9)	3		大莞3号
やや軽 (30.0 ~ 31.9)	4		
中 (32.0 ~ 33.9)	5	さざなみ	岡山3号
やや重 (34.0 ~ 35.9)	6	小松在来	さざなみ
重 (36.0 ~ 38.9)	7		
低 (50.0 ~ 54.9)	3		大莞3号
やや低 (55.0 ~ 59.9)	4		
中 (60.0 ~ 64.9)	5	あさなぎ	あさなぎ
やや高 (65.0 ~ 69.9)	6	いそなみ	きよなみ
高 (70.0 ~ 74.9)	7	小松在来	
小 (5.6 ~ 6.5)	3		あさなぎ

重要な形質	形 質	定 義	調査方法
花房の多少 ✓	16 花房の多少 *	収穫期の長茎の着花率	測 定 単位 %
花被の色 ✓	17 花被の色	開花期の花被の色	観 察
開花始期 ✓	18 開花始期	初めて開花を認めた日	観 察
(稳 性)	19 (稳 性)	自然受粉での結実の有無	観 察

状 態 ま た は 区 分	階 級	標 準 品 種	
		本 州 ・ 四 国	九 州 ・ 沖 縄
やや小 (6. 6 ~ 7. 5)	4	あ さ な ぎ	い そ な み
中 (7. 6 ~ 8. 5)	5	い そ な み	さ ざ な み
やや大 (8. 6 ~ 9. 5)	6	さ ざ な み	
大 (9. 6 ~ 10. 5)	7		
無(極少) (0 ~ 0. 1)	1		大 莢 3 号
かなり少 (0. 2 ~ 0. 4)	2		岡 山 3 号
少 (0. 5 ~ 0. 8)	3		
やや少 (0. 9 ~ 1. 3)	4	い そ な み	あ さ な ぎ
中 (1. 4 ~ 2. 0)	5	あ さ な ぎ	
やや多 (2. 1 ~ 2. 9)	6		
多 (3. 0 ~ 5. 9)	7		さ ざ な み
かなり多 (6. 0 ~ 9. 9)	8	さ ざ な み	
極 多 (10. 0 以上)	9	小 松 在 来	
黄	3		
淡 緑	4		
綠	5		
淡褐緑	6	あ さ な ぎ	岡 山 3 号
褐	7		
早	3		
中	5	あ さ な ぎ	岡 山 3 号
晚	7		
不 稳	3		
一部可 稳	5		
可 稳	7	さ ざ な み	岡 山 3 号

重要な形質	形 質	定 義	調査方法
茎の硬さ	20 乾茎の硬さ	乾茎の硬さ	観 察
先枯の程度	21 先枯歩合	長乾茎基部から 103 cm 部位の先枯茎数 歩合	測 定 単位 %/500 茎
	22 先枯長	収穫期の最長茎の先枯部分の長さ	測 定 単位 cm
病害抵抗性	23 イグサ紋枯病 抵抗性	<i>Rhizoctonia solani</i> Kühnによる発病程度	観 察
	24 イグサシンムシガ 抵抗性	<i>Bactra furfurana</i> Haworthによる被害程度	観 察

状態または区分	階 級	標準品種	
		本州・四国	九州・沖縄
軟	3		大莞 3 号
やや軟	4		岡山 3 号
中	5	あさなぎ	あさなぎ
やや硬	6	いそなみ	きよなみ
硬	7	さざなみ	さざなみ
低 (11.1 ~ 13.0)	3	さざなみ	岡山 3 号
やや低 (13.1 ~ 15.0)	4	きよなみ	あさなぎ
中 (15.1 ~ 17.0)	5	あさなぎ	さざなみ
やや高 (17.1 ~ 19.0)	6		
高 (19.1 ~ 21.0)	7		
短 (2.5 未満)	3		大莞 3 号
中 (3.1 ~ 3.6)	5	いそなみ	岡山 3 号
長 (4.0 以上)	7		
かなり弱	2		大莞 3 号
弱	3		あさなぎ
やや弱	4	あさなぎ	
中	5	いそなみ	岡山 3 号
やや強	6	きよなみ	さざなみ
強	7		きよなみ
かなり強	8		
弱	3		
中	5	いそなみ	あさなぎ
強	7		きよなみ

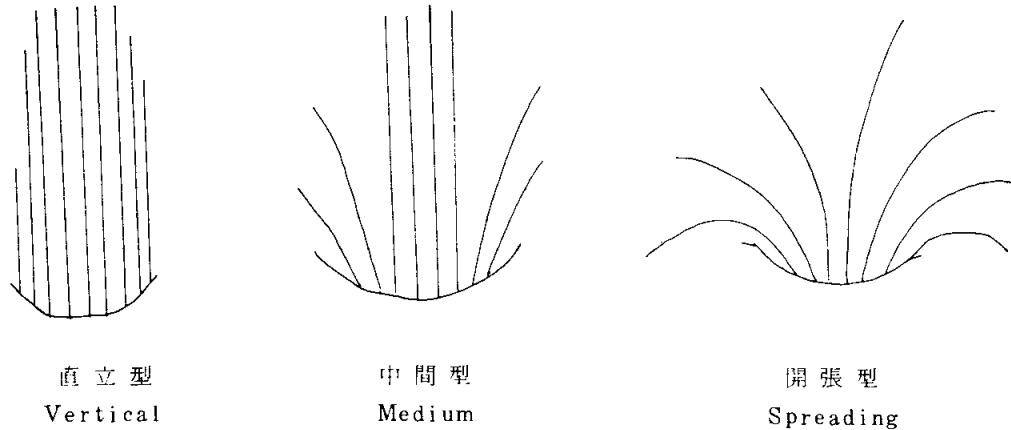


図-1 草型
Fig. 1. Plant type

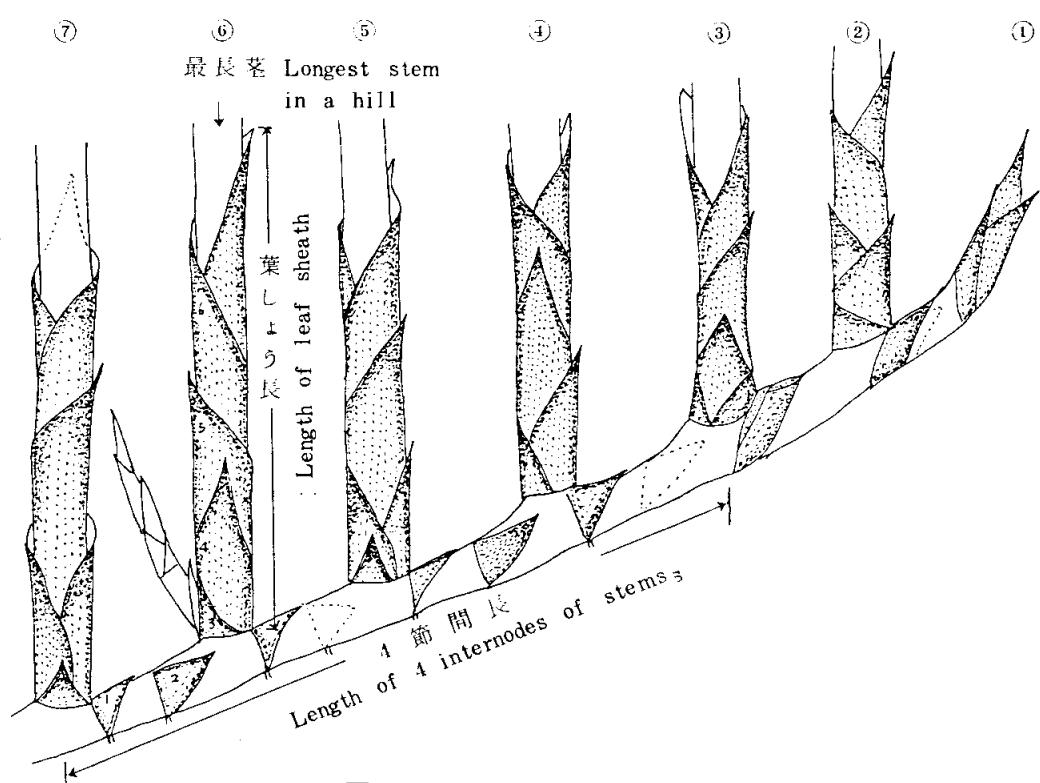
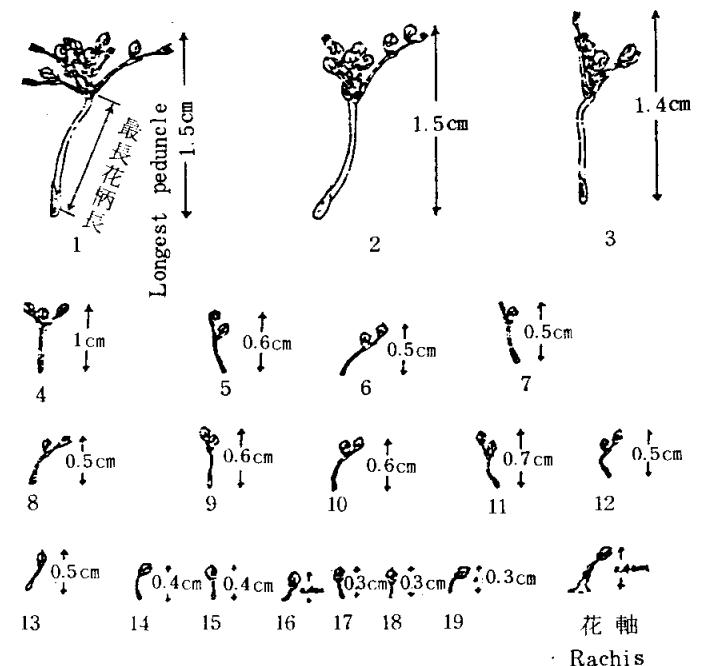
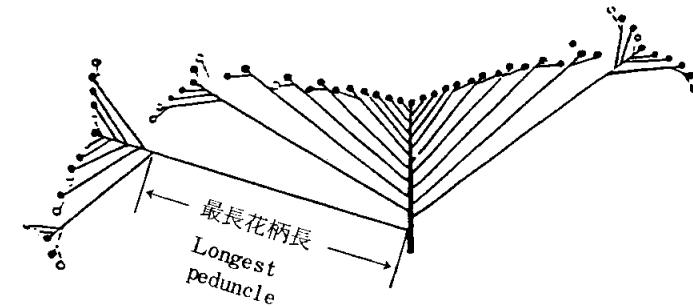


図-2 いぐさの根茎付近

Fig. 2. Part of rhizomes of Mat Rush



数字は着生した節位を示す。
Figures show node number numerated from the cluster base

図-3 花房の大きさ

Fig. 3. Flower cluster and its dismembered

STANDARD DESCRIPTORS OF CHARACTERISTICS FOR THE
IDENTIFICATION OF NEW VARIETIES IN MAT RUSH

Directions for use of the table

- (1) Characters marked with * are necessary for description of new varieties.

Character in parenthesis is not regarded as essential character in the regulations, but necessary for actual identification.

- (2) The method of grading.

As grading is subject to changes due to differences in the regional and cultivation conditions, the standards are provided as a guide-line for grading in every region.

- (3) Regions:

Region	Representative research station
Honshū and Shikoku	Mat Rush Branch of Hiroshima Prefectural Agricultural Experiment Station. Okayama Prefectural Agricultural Experiment Station. Faculty of Agriculture, Okayama University. Kōchi Prefectural Agricultural Experiment Station.
Kyūshū and Okinawa	Yatsushiro Branch of Kumamoto Prefectural Agricultural Experiment Station. Chikugo Branch of Fukuoka Prefectural Agricultural Research Center. Saga Prefectural Agricultural Experiment Station. Ōita Mat Grass Technical Guidance Station. Nago Branch of Okinawa Prefectural Agricultural Experiment Station.

Characteristics Table of Mat Rush

Section of Plant : Fibre Crop

Kind of Plant : Juncaceae
(Juncus decipiens NAKAI)

Character	Definition	Method (Unit)
1. Plant type	Degree of spreading of stems at flowering stage	Observation (Fig. 1)
2. Length of leaf sheath	Length of the longest leaf sheath of the longest stem in a hill at harvesting stage	Measurement (cm) (Fig. 2)
3. Length of stem *	Length of the longest stem at harvesting stage	Measurement (cm)
4. Thickness of stem *	Mean of long and short diameters at the part of about 50 centimeters height from the base for a air-dried long (over 105 cm) stem or the mean of diameter of air-dried long stems separated with sieve.	Measurement (mm)
5. Uniformity of stem thickness	Variation of thickness of air-dried stems	Measurement (%)
6. Color of fresh stem *	Color of fresh stem at beginning of flowering stage	Observation

Item	Note	Standard Cultivars	
		Honshū-Shikoku	Kyūshū-Okinawa
vertical medium spreading	3 5 7	Sazanami Asanagi	Okayama No.3 Asanagi
short (11.1 ~ 12.0) medium (13.1 ~ 14.0) long (15.1 ~ 16.0)	3 5 7	Asanagi	
very short to short (122 ~ 127) short (128 ~ 132) short to medium (133 ~ 136) medium (137 ~ 139) medium to long (140 ~ 143) long (144 ~ 148) long to very long (149 ~ 154)	2 3 4 5 6 7 8	Asanagi Isonami Sazanami	Ōi No.3 Okayama No.3 Asanagi Kiyonami Sazanami
thin (1.17 ~ 1.26) thin to medium (1.27 ~ 1.34) medium (1.35 ~ 1.39) medium to thick (1.40 ~ 1.47) thick (1.48 ~ 1.57)	3 4 5 6 7	Asanagi Okayama No.3 Sazanami Komatsuzairai	Okayama No.3 Asanagi Kiyonami Sazanami
small (<11.0) medium (11.3 ~ 11.6) large (12.0 ≤)	3 5 7	Asanagi Isonami	Asanagi Okayama No.3
light green light green to green green green to deep green deep green dark green	3 4 5 6 7 8	Asanagi Sazanami	Asanagi Okayama No.3 Sazanami

Character	Definition	Method (Unit)
7. Color tone of dry stem	Color tone of air-dried stems stained with muddy water	Observation
8. Length of internode of stem	The length of internodes between the third stem and the seventh stem from the tip of rhizome having the longest stem at harvesting stage.	observation (Fig. 2)
9. Number of available stems *	Number of available stems (over 60cm) at harvesting stage	Measurement (per hill)
10. Number of long stems *	Number of long stems (over 105cm) at harvesting stage	Measurement (per hill)
11. Dry weight of one meter stems *	Air-dried weight of one meter stems which basal 3 cm of long stems are removed.	Measurement (g/100 stems)
12. Dry weight of long stems *	Weight of air-dried long stems per hill	Measurement (g/hill)
13. Dry weight of available stems *	Weight of air-dried stems over 60cm lengths	Measurement (g/hill)

Item	Note	Standard Cultivars	
		Honshū・Shikoku	Kyūshū・Okinawa
light	3	Asanagi	Asanagi
light to medium	4	Isonami	Okayama No.3
medium	5	Okayama No.3	Sazanami
medium to dark	6		
dark	7		
short	3		
short to medium	4		
medium	5	Asanagi	
medium to long	6	Isonami	
long	7	Sazanami	
few (72 ~ 79)	3	Komatsuzairai	
few to medium (80 ~ 85)	4	Sazanami	
medium (86 ~ 91)	5	Isonami	
medium to many (92 ~ 97)	6	Asanagi	
many (98 ~ 105)	7		Okayama No.3 Ōi No. 3
few (37 ~ 42)	3	Komatsuzairai	Ōi No. 3
few to medium (43 ~ 46)	4	Sazanami	Sazanami
medium (47 ~ 50)	5	Asanagi	Okayama No.3
medium to many (51 ~ 54)	6	Isonami	Asanagi
many (55 ~ 60)	7		
very light to light (27.0 ~ 29.9)	2		
light (30.0 ~ 32.9)	3		Okayama No.3
light to medium (33.0 ~ 34.9)	4		Asanagi
medium (35.0 ~ 36.9)	5	Asanagi	Sazanami
medium to heavy (37.0 ~ 38.9)	6		
heavy (39.0 ~ 41.9)	7	Sazanami	
heavy to very heavy (42.0 ~ 44.9)	8	Komatsuzairai	
very light (\leq 17.5)	1		
light (18.6 ~ 19.5)	3		Ōi No. 3
medium (20.6 ~ 21.5)	5	Asanagi	Okayama No.3
heavy (22.6 ~ 23.5)	7	Isonami	Sazanami
very heavy (\geq 24.6)	9		
light (27.0 ~ 29.9)	3		Ōi No. 3
light to medium (30.0 ~ 31.9)	4		
medium (32.0 ~ 33.9)	5	Sazanami	Okayama No.3
medium to heavy (34.0 ~ 35.9)	6	Komatsuzairai	Sazanami
heavy (36.0 ~ 38.9)	7		

Character	Definition	Method (Unit)
14. Percentage of long stem in dry weight *	Weight of air-dried long stems $\frac{\text{Weight of air-dried available stems}}{\text{Weight of air-dried available stems}} \times 100$	Measurement (%)
15. Size of flower cluster	Length of the longest peduncle in a hill at the stage from flowering to fructifying	Measurement (mm) (Fig. 3)
16. Number of flower cluster*	Percentage of cluster-bearing stems in all long stems at harvesting stage	Measurement (%)
17. Color of perianth	Color of perianth at flowering stage	Observation
18. Begining of anthesis	Date when the flower is observed	Observation
19. (Fertility)	Fertility in natural pollination	Observation
20. Hardness of dry stem	Hardness of air-dried stem	Observation

Item	Note	Standard Cultivars	
		Honshū・Shikoku	Kyūshū・Okinawa
low (50.0 ~ 54.9)	3		Ōi No. 3
low to medium (55.0 ~ 59.9)	4		
medium (60.0 ~ 64.9)	5	Asanagi	Asanagi
medium to high (65.0 ~ 69.9)	6	Isonami	Kiyonami
high (70.0 ~ 74.9)	7	Komatsuzairai	
small (5.6 ~ 6.5)	3		Asanagi
small to medium (6.6 ~ 7.5)	4		Isonami
medium (7.6 ~ 8.5)	5	Sazanami	Sazanami
medium to large (8.6 ~ 9.5)	6		
large (9.6 ~ 10.5)	7		
nil or very few (0 ~ 0.1)	1		Ōi No. 3
very few to few (0.2 ~ 0.4)	2		Okayama No. 3
few (0.5 ~ 0.8)	3		
few to medium (0.9 ~ 1.3)	4	Isonami	Asanagi
medium (1.4 ~ 2.0)	5	Asanagi	
medium to many (2.1 ~ 2.9)	6		Sazanami
many (3.0 ~ 5.9)	7	Sazanami	
many to very many (6.0 ~ 9.9)	8		
very many (10.0 ≤)	9	Komatsuzairai	
yellow	3		
light green	4		
green	5		
light brownish green	6	Asanagi	Okayama No. 3
brown	7		
early	3		
medium	5	Asanagi	Okayama No. 3
late	7		
sterile	3		
partly fertile	5		
fertile	7	Sazanami	Okayama No. 3
soft	3		Ōi No. 3
soft to medium	4		Okayama No. 3
medium	5	Asanagi	Asanagi
medium to hard	6	Isonami	Kiyonami
hard	7	Sazanami	Sazanami

Character	Definition	Method (Unit)
21. Percentage of deadtip of stems	Percentage of such stems that perish out into the 103cm part per 500 air-dried long stems	Measurement (%/500 stems)
22. Length of dead-tip	Length of perished part for the longest stem at harvesting stage.	Measurement (cm)
23. Stem rot resistance	Injurious degree of infection with <i>Rhizoctonia solani</i> Kühn	Observation
24. Stem worm resistance	Degree of injury by <i>Bactra furfurana</i> Haworth	Observation

Item	Note	Standard Cultivars	
		Honshū・Shikoku	Kyūshū・Okinawa
low (11.1 ~ 13.0)	3	Sazanami	Okayama No.3
low to medium (13.1 ~ 15.0)	4	Kiyonami	Asanagi
medium (15.1 ~ 17.0)	5	Asanagi	Sazanami
medium to high (17.1 ~ 19.0)	6		
high (19.1 ~ 21.0)	7		
short (<2.5)	3		Ōi No. 3
medium (3.1 ~ 3.6)	5	Isonami	Okayama No.3
long (4.0≤)	7		
very weak to weak	2		Ōi No. 3
weak	3		Asanagi
weak to medium	4		
medium	5	Isonami	Okayama No.3
medium to strong	6	Kiyonami	Sazanami
strong	7		Kiyonami
strong to very strong	8		
weak	3		Asanagi
medium	5	Isonami	
strong	7		Kiyonami

5. 特性検定のための栽培試験方法と基準品種

1) 耕種基準

別項各県の耕種概要による。

2) 試験方法

(1) 1区面積 2 m² 以上

(2) 最少供試個体数 40 個体

(3) 反復数 2 反復以上

ただし、1区の供試個体数を15個体以内とするときは、4反復以上の乱塊法によつてもよい。

4) 調査個体数

株単位の測定を行う場合は最少20個体とする。また、1茎単位で測定を行う場合の調査本数は、最少30本とする。

3) 特性を検定(調査)するうえでの留意点

いぐさの量的形質は、年次、地域、気象、栽培条件などによって変化があるので、階級区分は基準品種との比較によって行う。

4) 基準品種

さざなみ、あさなぎ、いそなみ、きよなみ

6. いぐさ既存品種の来歴及び特性

(1) 既存品種の来歴

品種名	育成者	育成(登録)年	育成場所	親品種名	育種方法	特性の概要
さざなみ	中野善雄 定平正吉 松沢正知 浜田四郎 佐藤文昭 三谷数美	昭32 農林1号	広島農試	高須在来	栄養系分離法	茎長長く、多収。着花多。茎が太く、硬質。
あさなぎ	中野善雄 大出春之 定平正吉 浜田四郎	昭37 農林2号	広島農試	千丁在来	栄養系分離法	茎長やや短く低収。茎細く良質。
いそなみ	定平正吉 赤木豊樹 吉崎徹磨 中野善雄 大出春之 後俊孝 倉田齊 下山根義行	昭45 農林3号	広島農試	文政在来	栄養系分離法	茎長やや長く多収。茎はやや細い。
きよなみ	定平正吉 赤木豊樹 浜田四郎 下山根義行 中野善雄 吉崎徹磨 大出春之 後俊孝	昭53 農林4号	広島農試	文政在来	栄養系分離法	茎長やや長く多収。茎はやや細く、イ紋枯病に強。
岡山3号	長江傳太郎 名木田武一	昭23	岡山農試	大原4号	栄養系分離法	茎長長く多収。茎はやや軟質。
大莞3号	牧野盛行 荒巻貞喜	昭13	福岡農試	大莞在来	栄養系分離法	茎長は短いが先枯は少ない。茎は軟質。
小松在来	不明	不明	石川県 小松市 の在来種	不明	草丈伸長型で茎太く、分けづらく着花が多い。	